

イブニングセミナー開催のご案内



日本ヒートアイランド学会
Heat Island Institute International

本セミナーでは、ヒートアイランド問題の理解に役立つ初歩的・基本的な事柄を始めとして、対策技術や思想とその適用事例、最新の研究状況に至るまでを、話題提供者を招いてわかりやすく紹介・解説していただき、それをきっかけにして参加者間の意見交換を進め、各活動を相互に盛り上げられるような場を提供したいと考えています。

第11回イブニングセミナー

2007年2月22日(木) 18:00～20:00 太刀川記念館 3階 多目的ホール

たとえば、そもそも「ヒートアイランド」とは何なのか、一体何が問題になっているのか、「暑い」とはどういうことなのかといったベーシックな事柄を知る機会、あるいは再確認する機会を提供したいと考えています。また、たとえば都市内の樹木は熱環境緩和のみならず、防火効果や癒しの効果、地域の経済価値をも高める効果があるといった、異なる切り口からの知見を、異分野の研究者間で共有する機会を提供したいと考えています。さらに、「ざっくばらん」な交流を通して、市民、法人、研究者、行政担当者間の形式に囚われない接点を提供したいとも考えています。

家事の合間、学校帰り、仕事帰りに、周囲の方々をお誘い合わせの上、普段着で気軽にお立ち寄りください。堅苦しい雰囲気は無しにして、会員同士の心のふれあいの場ともなるようにしたいと考えています。セミナーは各回で話が完結していますので、ご興味のある回のみにご参加いただいても理解していただけるかと思えます。ヒートアイランド緩和技術や思想、取組などの情報交換、本学会活動へのご意見・ご提案など、参加の皆様からの自由なご発言を歓迎します！

日時 2007年2月22日(木) 18:00～20:00
場所 立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館 3階 多目的ホール
参加費 2,000円(資料、茶菓込) 当日現金支払い
参加資格 日本ヒートアイランド学会会員(ホームページにて即入会可)
申込方法 本学会ホームページのイブニングセミナー参加申込みフォーム:
<http://www.heat-island.jp/seminar/index.html>より、必要事項を明記の上、お申し込みください。

締切締切 2007年2月21日(水) 17:00

スケジュール

■ 18:00～19:00 ヒートアイランド勉強会

話題提供者: 梅干野 晁・中大窪 千晶(東京工業大学)

「建築外部空間における太陽放射の熱収支と人工発生熱について理解する

ー 冷房するとそのエリアのヒートアイランド現象は抑制される!ほんど??ー」(別紙図参照)

都市の中の建築外部空間に着目してヒートアイランド現象を形成する要因を整理すると、以下の5つになる。

- ①建物や地面などの全表面からの顕熱
- ②冷房時に室外機から大気へ直接出る顕熱※
- ③屋内から換気で放出される顕熱
- ④熱源機器からの排熱
- ⑤自動車等の排熱

この中で、建物の室内を冷房している時を考えると、①、②(水冷式の場合)、③はそのエリアの大気を暖める要因にならないことがわかる。すなわち、建物で冷房することは、そのエリアのヒートアイランド現象を抑制することになる。

今回のセミナーでは、建築外部空間における太陽放射の熱収支や人工発生熱について理解し、ヒートアイランド現象を抑制するための具体的な方法について議論したい。

※空冷式と水冷式に分けられるが、水冷式の場合には、ほとんどが水蒸気として大気に放出されるため、大気を暖める要因にはならない。

■ 19:00～20:00

議論1: 冷房するとそのエリアのヒートアイランド現象は抑制される!ほんど?

議論2: ヒートアイランドを抑制するための具体的方法

お問い合わせ 日本ヒートアイランド学会事務局

TEL:03-5823-3563 E-mail:info@heat-island.jp

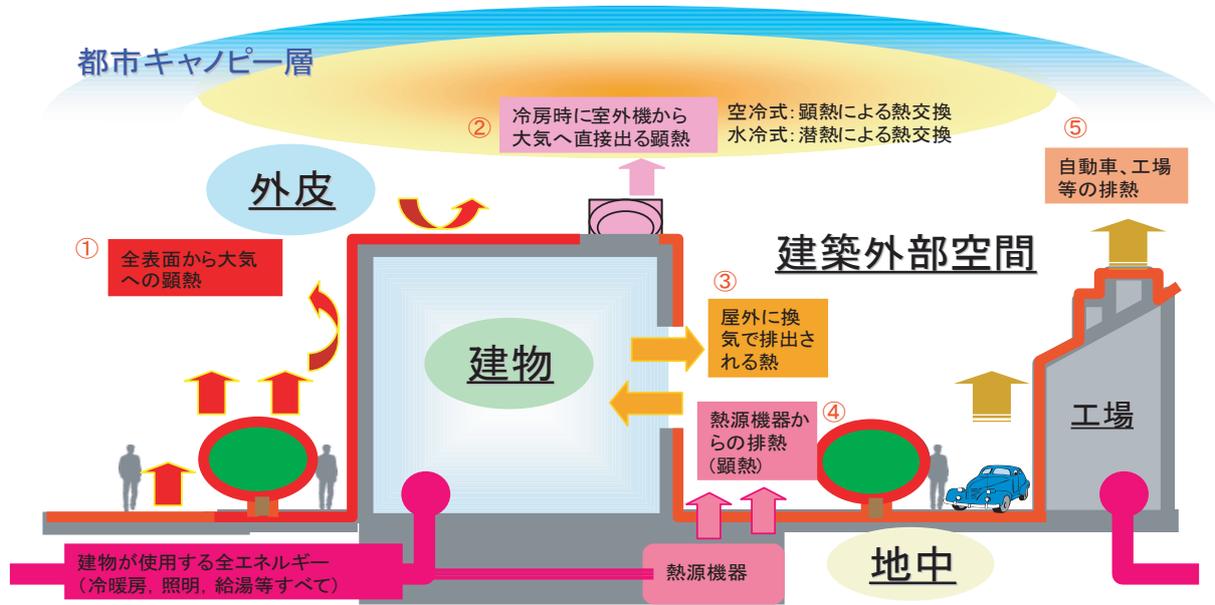
URL:<http://www.heat-island.jp>

皆様のご参加をお待ちしています!

■勉強会参照図

ヒートアイランド現象の形成要因 大気を直接暖める要因(大気顕熱負荷)

大気顕熱負荷＝①全表面からの顕熱
 ＋ ②冷房時に室外機から大気へ直接出る顕熱
 ＋ ③屋内から換気で放出される顕熱
 ＋ ④熱源機器からの排熱＋⑤自動車等の排熱



■セミナー会場(立教大学池袋キャンパス太刀川記念館3階多目的ホール)へのアクセス
 JR山手線・埼京線・高崎線・東北本線・東武東上・西武池袋線・地下鉄丸ノ内線・有楽町線
 「池袋駅」下車 西口より徒歩約7分

